



世民律師事務所 SHIMIN LAW OFFICES

OTC 医薬品の日中越境 EC・日中オンライン説明会が開催

2021 年 4 月 22 日

2021 年 4 月 21 日午後、「OTC 医薬品の日中越境 EC・日中オンライン説明会」が中国の広東省佛山市南海区にて開催されました。今回の活動は、広州市公共交通集団サプライチェーン有限公司及び広東省佛山市南海区経済促進局が主催し、中国税関広州佛山、広東省食品薬品监督管理局、中国医薬創新促進会、上海市世民律師事務所、世民外国法事務弁護士事務所等が後援を務め、広州卓悦健康科技、卓悦ベータヘルスケア等の運営により、佛山市南海区にあるオフラインの現地会場の様子をオンラインで中継する形で実施されました。



今回は、広東・香港・マカオ大湾区（グレートベイエリア）にて開始された OTC 医薬品の越境 EC プラットフォームについて、日本の OTC 医薬品メーカー各社に紹介し、活用してもらうことを目的とした活動です。中国では日本製 OTC 医薬品（処方せんなしで購入できる医薬品）に対する中国消費者

のニーズが根強く、日系 OTC 医薬品メーカーにとって今回の取組みは日中間の越境 EC 事情を知る貴重な場となりました。当日は、現地会場から来賓、政府関係者等が参加したほか、中国の他地域や日本からも来賓や関係企業がオンライン経由で数多く参加しました。



広州市公共交通集団代表、佛山広交サプライチェーン有限公司代表は主催者として挨拶し、日本から順天堂大学、日本家庭薬協会、城西大学等の代表が来賓としてオンラインで祝辞を述べたほか、卓悦健康科技集団、中国税関、佛山市南海区の代表も挨拶を述べました。

その後、今回のメインイベントの一つとして、「中国（佛山）越境 EC 総合試験区・広交サ



プライチェーンパーク」のプレート除幕式が挙行され、中国税関広州佛山、佛山市南海区、広州市公共交通集団および卓悦医薬グループ等企業代表者、総勢 8 名が登壇してプレート除幕式に参加しました。



除幕式の後、もう一つのメインイベントとして、計3名のスピーカーが本イベントに関連するテーマの講演を行いました。上海市世民律师事务所の廖勇弁護士は、日本の医薬企業向けに中国の医薬品監督管理および越境ECによる医薬品輸入をテーマに取り上げ、中国の医薬品監督管理制度の概要説明に加え、越境ECによる医薬品輸入のうち海外事業者から中国個人消費者向け（B2C）の輸出販売モデルに焦点を当て、関係する法令とその注意点等を紹介しました。



続いて、卓悦健康科技集团 ビジネス開拓部ディレクター 兼・佛山卓悦電子商務有限公司総経理の馬冀氏が「OTC 医薬品越境 EC 業務フロー」をテーマに講演を行いました。中国医薬品 EC 市場の現状と医薬品越境 EC の市場可能性を紹介し、実務的な観点から越境 EC に関わる製品届出、越境 EC に関わる主体のライセンスや具体的なライセンス付与など、関連する一連の業務プロセスを説明しました。

その後、京東ヘルスケアの張成晟氏がオンラインで、同社の概要や京東の越境医薬品業務の状況と展望等を紹介しました。



最後に、世民外国法事務弁護士事務所代表（経済同友会アドバイザー）の高師坤弁護士が日本からオンラインで参加し、家庭用医薬品に関わる日中越境 EC の取組の背景や広東・香港・マカオグレートベイエリアにおいて佛山市で行う PDCA の位置付けや役割とそのポテンシャルについて参加者と共有して今回の活動を総括しました。

本資料の内容、家庭用医薬品の日中越境 EC 等についてお気付きの点やご質問等がございましたら、メールにて info@shiminlaw.com までご連絡ください。

本資料の著作権は世民法律事務所に属するものであり、本資料をご利用される場合、上記メールアドレスまでご一報ください。